

国際ロータリー第2660地区

## 吹田西ロータリークラブ

ウィークリー  
2016-2017

Rotary



## ■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階  
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020  
URL <http://www.suita-west-rc.org>例会場 新大阪江坂東急REIホテル  
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：井伊圭一郎 幹事：長屋 興 会報委員長：木田 昌宏



人類に奉仕するロータリー

4つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

1644回 例会 平成29年1月30日

卓話 国際奉仕について  
地区国際奉仕委員 柿本 円様  
(大阪リバーサイド RC) 木田会員ゲスト

## 今週の歌

それでこそロータリー (3番を歌う)

## 先週内容

会長挨拶 井伊会長



皆様今晚は、新年を迎えて2回目の例会です。寒中お見舞い申し上げます。風邪も流行っているようです。皆様もお体気をつけて下さい。本日のお客様は高槻西 RC の土井晶三さんが2月25日のIM2組のロータリーデーのお話に来られています。例会も楽しんでごゆっくりして下さい。

1月20日(金)の職業奉仕、青少年奉仕共同主催の炉辺談話が開催されました。本日の卓話で報告されます。ガバナー月信1月号のロータリーコーディネーターの記載を紹介します。クラブ細則の改正についてです。

いうまでもなく、規定審議会が開催された次の年度には決まったことをクラブの細則に反映されなければなりません。推奨ロータリークラブ細則を採用しているクラブにおかれましては、クラブ

## 職業奉仕月間

次週第1645回 例会予告 平成29年2月6日

卓話  
アンチエイジング

坂口パスト会長

の細則は、クラブの例会で改正します。10日前に会員に書面で通知し、定足数を満たした例会で3分の2が賛成することが必要です。また、国際ロータリー定款・細則、ロータリー章典と矛盾してはいけません。

以上の様なことから先週お話しさせて頂いた第2回クラブ戦略委員会、理事会を経て会員の皆様の賛成で細則の変更を行います。

先週の火曜日1月17日は、阪神淡路大震災から21年を迎えました。戦後最大の都市型災害といわれあの惨状は今も深い記憶となり我々の心に刻まれています。

あれから21年の間に東日本大震災、昨年の熊本の地震を我々日本人たちは経験し、我々ロータリークラブも復興支援に役立ってきました。南海トラフ地震は30年以内に間違いなくやってくるといわれていますが、いつやってくるのか誰にもわかりません。いつでも「明日は我が身」になる可能性が高いという事です。

ロータリーの心と実践最新版では大規模災害支援プログラムとして次のような訂正があります。

ロータリアンが特定の災害に対する義援金を寄付するためのプログラムとして寄せられた義援金は現地に設置された委員会が、復興活動を支援するために管理・配分します。大規模な災害が発生した際は、ウェブサイト (<https://www.rotary.org/ja>) でロータリークラブと地区が実施する救援・復興活動のニュースや支援方法を知る事ができます。

2011年3月11日に発生した東日本大震災では、財団は3月14日には「ロータリー日本・太平洋諸島地震災害復興基金」を開設し義援金の募金を開始しました。6月に入り、マッチング・グラントなど補助金の手続きを踏むことなく、現地のニーズに応じてより効果的に財団の補助金を活用し、復興支援を行えるように「ロータリー東日本震災復興基金日本委員会」が設立され、建物の建築などを含む被災地のニーズに柔軟に対応できるようになりました。

このように、大規模災害時にはより効果的かつタイムリーに義援金が使えるように特別な仕組みが作られ被災者支援に有効に活用されます。

6年前の東日本の大震災に直面した時我々吹田西 RC も家村パスト会長の元、東日本震災プロジェクトとして「被災地住民に安全な飲料水を提供する生活支援」を盛岡西 RC と共同事業で行いました。これは今月の月間ロータリーの活動テーマ「職業奉仕」に定款の中で述べられている「奉仕の理念」と考えます。

以上で会長挨拶を終わります。ありがとうございました。

**ゲスト紹介** 親睦活動委員  
水谷会員

高槻西 RC 土井晶三 様

**IM第2組ロータリーデーのご案内**

高槻西 RC 土井様

テーマ

「一隅を照らす 人類に奉仕しつづける」

日時 2017年2月25日(土)

会場 関西大学 高槻ミュージズキャンパス  
4階ミュージズホール



**出席報告** 出席委員会 佐藤委員長

- 会員数 49名
- 来客 1名
- 出席会員数 38名
- 本日の出席率 84.44%
- 12月12日の出席率(メーキャップ含む) 100%



**ロータリー財団委員会** 堀委員長

2017年1月のロータリーレートは、1ドル＝116円と本部より連絡がありましたのでお伝えします。



**社会奉仕委員会** 清水理事

ローターアクト 第2回 地区献血のご案内

日時:2017年2月26日(日)雨天決行  
開会 10:00 閉会 16:00(予定)

場所:①難波バス停横 ②イオン大日 ③京橋駅  
④樟葉駅 ⑤梅田 HEP 前  
(参加される方は希望場所を記入下さい)

内容:①400ml 献血の実施  
②街頭での一般の方への献血の呼びかけ、PR  
③RAC 活動の PR

回覧致しますので、出欠と参加場所をご記入下さい。  
よろしくお願い致します。

高木会員：炉辺談話に多数のご参加とご意見ありがとうございました。職業奉仕委員です。

●石崎会員：炉辺談話ドタキャンのお詫び！

●郷上会員：いつも皆様にはご心配やお世話になります。

●河邊会員：稀勢の里 優勝です。やがて横綱です。

●瀬川会員：今年もよろしく願っています。

●荻田会員：結婚祝いのお花、ありがとうございました。

●阿部会員：結婚祝いのお花、ありがとうございました。

●清水会員：一週遅れましたが本年も何卒よろしく願っています。また家内の誕生日プレゼントありがとうございました。

●田中会員：本年もよろしく願っています。

●尾家会員：本年もどうぞよろしく願っています。

●堀 会員：皆様 本年もよろしく願っています。

●宮川会員：本年もよろしく願っています。

本日のニコニコ箱 36,000 円

累計のニコニコ箱 759,000 円



"今月の歌" 担当の橋本音楽委員長

クラブ俳句同好会 第三百五十二回  
兼題 「初芝居」・「淑気」及び当季雑詠

薩座す金の台（うてな）の淑気かな

まさお

六歳の襲名披露外は雪

久美子

訪れしことなき寺の除夜の鐘

山牛

先代の面影のあり初芝居

美加代

初芝居二代揃ひし成駒屋

ときよし

今後の予定と兼題 第三百五十三回  
平成二十九年二月十三日  
「早春・梅」及び当季雑詠 出句は七句



## 卓話 1

### 炉辺談話報告

職業奉仕担当 高木理事



当日は大変寒い日でしたが、24名のご参加ありがとうございました。

今日お渡しした資料 [1] は、当日の発表 (3 グループ) を載せております。

資料 [2] は、職業体験実施報告書です。しっかりしたプログラムを組まれており、若い人に対する思いやりを感じました。

6社以外にも予定されておられたにもかかわらず、日程等で実施できなかった会社も多々ありました。ご協力ありがとうございました。

ロータリーの原点は親睦と奉仕。職業奉仕はその基本。職業倫理の上に立っていることが前提。

①しっかり経営する。

ステークホルダー (顧客、従業員、仕入先、関係者、地域住民、国民、国家、地域環境) にとってよい経営をすること。

②法令順守

③人づくり (若い人の人材育成)

若者を見守る

若者と対話する

④若者に働きかける → 出前授業、職場体験

1月20日 (金) 職業奉仕、青少年奉仕について炉辺談話がありました。

24名参加され、6組に分かれ話し合われました。

職業奉仕についてのみ発表します。

①職業体験、会社事業訪問、出前授業については今後をも継続していく。

②青少年に職場を考える時間をつくるのが大切である。

我々ロータリアン (親以外の大人) が現職につくまでのプロセス、また、

今日に到るまでのストーリーを生の声で聞かせてあげられる機会があってもいいのではないかと。

③学校の先生との事前カリキュラム (コミュニケーション) も必要ではないかと。

先生も職場体験に参加すれば、子どもに伝えるとともできる。

先生に成果があれば、子どもに良い影響を与えられると思う。

貴重なご意見を頂きました。また、井伊会長、及び

新井チャーターメンバーからは、職業奉仕の第一は自分の会社をしっかりと経営すること、ロータリーの4つのテストを自らが常に実践する事が大切であるとお話し頂き、納得致しました。

## 炉辺談話報告

少年奉仕担当 枚本理事



2016年秋のRYLAセミナーの講師「稲積早苗氏」のゲルマニウム美容ローラで、100億円を稼ぎ出した成功体験談で、夢の実現をするための突破力の秘訣聞いて、今回の炉辺談話では、ロータリーの皆さんが夢を実現できた突破力は何だったのか、受講者の若者に秘訣を、アドバイスを想定して、話し合っ発表してもらいました。

参加者23名を6班に分け、社会奉仕3班、青少年奉仕3班で炉辺談話をおこなった。

< 青少年奉仕 >

A班:

①絶対に夢をあきらめない事。

②成功するまで、コツコツ一歩ずつ進んでいくこと。

③トイレ掃除を毎日する。

C班:

①自分がその夢を実現した姿を具体的にイメージして、その仕事で、社会に役立っていることをやり甲斐として、生きてゆくことに喜びを感じることをモチベーションにしたいという話が出ました。

②その他、突破力について話をしましたが、むしろ、今青少年が何を求めているのかについて考えるべきではないかという話になりました。

③従来型のRCの事業も素晴らしいが、時代の変遷とともに青少年の求めることも変わっているので、突破力の話をする前に、

今、青少年が何を求めているのか、考えることが必要であるという話がありました。

E班:

①突破力は「フェラーリ」頑張らないと手に入らないもの。

やっぱりめげそうになった時、自分の欲しいものために頑張れる。

②お金儲けと思うより欲しい物や、何かをしたい時間を思うことで、我慢や新たな発想を引き出せる。

このようなことを若い世代にアドバイスすることを考えて頂きました。

以上